

# MS&ADインシュアランスグループについて

MS&ADインシュアランスグループについて	16
グループ中期経営計画	18

# MS&ADインシュアランス グループについて

MS&ADインシュアランス グループは特色ある3つの損害保険会社と2つの生命保険会社を中心とした保険・金融グループです。「グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支えます」をミッションとして掲げ、世界48の国・地域で海外事業を展開しています。当社グループの強みの一つは多様性であり、グループ各社の強みや個性を活かし、多様なリスクに対応するさまざまな商品・サービスを提供しています。

## 5つの事業ドメイン

### 国内損害保険事業

MS&AD 三井住友海上



MS&AD あいおいニッセイ同和損保



MS&AD 三井ダイレクト損保



### 海外事業

MS Amlin

MS FirstCapital

### 金融サービス事業

### 国内生命保険事業

MS&AD 三井住友海上あいおい生命



MS&AD 三井住友海上プライマリ生命



### リスク関連サービス事業

MS&AD MS&ADインターリスク総研

MS&AD MS&ADグランアシスタンス

### 5つの事業ドメインを支えるMS&ADインシュアランス グループ各社

MS&AD MS&ADビジネスサポート

MS&AD MS&ADシステムズ

MS&AD MS&ADアビリティワークス

MS&AD MS&ADスタッフサービス

MS&AD MS&AD事務サービス

MS&AD MS&AD VENTURES

## ポジショニング

### グループ全体

世界トップ水準の  
保険・金融グループ

**世界第8位**

フォーチュン・グローバル500-2021  
収入金額ランキング

### 国内生命保険事業

国内生命保険会社・グループの中で有数の  
保険料収入規模

**国内第9位**

国内生命保険会社・グループの保険料等  
収入ランキング (2021年度)  
(出所)各社公表数値より当社調べ

### 国内損害保険事業

日本のお客さまから最も選ばれている  
損害保険グループ

**国内シェアNo.1**

正味収入保険料シェア  
(2021年度)

(出所)各社公表数値および日本損害保険協会統計資料より当社調べ

### 海外事業

ASEAN10カ国のすべてに拠点を持つ  
世界唯一の損害保険グループ

**ASEAN域内No.1**

2020年度ASEAN総収入  
保険料ランキング

**48カ国・地域**でグローバルに事業を展開

グローバルイノベーション推進拠点があるイスラエルを除く  
(2022年4月1日現在)

## 目指す姿

### 経営理念 (ミッション)

グローバルな保険・金融サービス事業を通じて、安心と安全を提供し、活力ある社会の発展と地球の健やかな未来を支えます

### 経営ビジョン

持続的成長と企業価値向上を追い続ける世界トップ水準の保険・金融グループを創造します

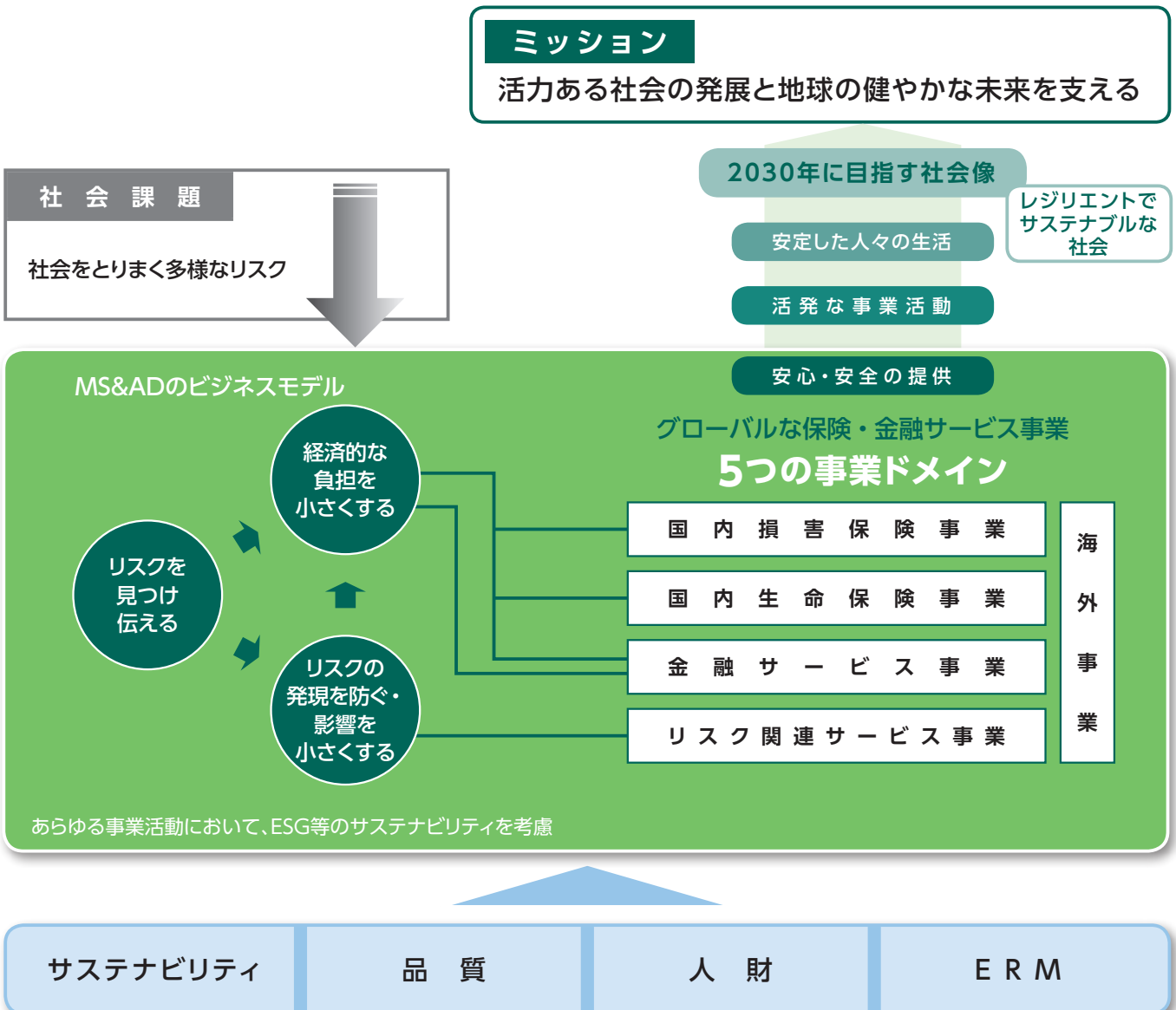
### 行動指針 (バリュー)



## 価値創造ストーリー

当社グループの「価値創造ストーリー」は、ミッションを実現するために、それを阻む社会課題に向き合い、そこから生じる多様なリスクをいち早く見つけ、リスクの発現を防ぎ、リスクの影響を小さくするとともに、リスクが現実となったときの経済的負担を小さくするためのさまざまな商品・サービスを通じて、お客さまが安心して生活や事業活動を行うことのできる環境づくりをサポートすることです。

「価値創造ストーリー」を紡ぐ企業活動を通じて、社会課題の解決に貢献し、社会と共に成長していくことで、レジリエントでサステナブルな社会を支えています。



# グループ中期経営計画

## グループ中期経営計画(2022-2025)

今年度から新たにスタートしたグループ中期経営計画(2022-2025)では、価値創造ストーリーを実践し、リスクソリューションのプラットフォーマーとして社会課題の解決へ貢献し、社会と共に成長する「レジリエントで持続可能な社会を支える企業グループ」を目指します。その目指す姿を実現するため、「Value(価値の創造)」「Transformation(事業の変革)」「Synergy(グループシナジーの発揮)」を基本戦略とし、「サステナビリティ」「品質」「人財」「ERM」を、それを支える基盤として取り組みます。

### 目指す姿

#### ▶ 定性目標

## レジリエントで持続可能な社会を支える企業グループ

### リスクソリューションのプラットフォーマーとして

気候変動をはじめとした社会課題の解決に貢献し、社会と共に成長していく

- 経済的な損失の補てんに加えて、補償・保障前後における商品・サービスをシームレスに提供する
- デジタルを活用したマーケティング、アンダーライティング、損害サービス、リスクコンサルティングにより、最適なソリューションを提供する

#### ▶ 定量目標

2025年度 IFRS純利益で4,700~5,000億円

修正ROE<sup>※</sup>で10%以上を安定的に達成

※IFRS純利益 ÷ (IFRS純資産 - 政策株式の含み損益)

IFRSでは、政策株式の売却損益が純利益に含まれなくなることから、ROEの分母(純資産)・分子(純利益)の基準を揃えるため、純資産から政策株式の含み損益を除く

### 基本戦略

#### Value (価値の創造)

- CSV×DXをグローバルに展開することで、すべてのステークホルダーに価値を提供し、企業価値を向上します
- ビジネス・商品・サービスの収益性を高め、収益基盤を強化します

#### Transformation (事業の変革)

- 新たなビジネスの創造等、事業の構造を変革し、事業環境の変化に適応します
- 事業・商品・リスクポートフォリオを変革し、安定的な収益基盤を構築します

#### Synergy (グループシナジーの発揮)

- グループの多様性を活かし、連携を強化することで、一層の成長を実現します
- グループ共通化・共同化・一体化を深化させることで、生産性を向上します
- グローバルベースでシナジーを発揮します

### 基盤

#### サステナビリティ

- 3つの重点課題への取り組み
- 地球環境との共生 (Planetary Health)
- 安心・安全な社会 (Resilience)
- 多様な人々の幸福 (Well-being)

#### 品質

- お客様の声を基に進化し続ける企業グループ
- 透明性と実効性の高いコーポレートガバナンス

#### 人財

- 最適な人財ポートフォリオの構築
- 社員の能力・スキル・意欲を最大限に発揮する職場環境の整備

#### ERM

- 収益力と資本効率向上
- 政策株式の削減

## 経営指標

## ▶ 財務数値目標

	前中期経営計画		中期経営計画(2022-2025)	
	グループ修正利益		IFRS純利益	
	2021年度実績	目標	2025年度見通し	2025年度目標
合計	3,471億円	3,000億円	4,400~4,700億円	4,700~5,000億円
国内損害保険事業	2,307億円	1,770億円	2,700億円程度	
国内生命保険事業	757億円	410億円	550億円程度	
海外事業	343億円	750億円	1,250億円程度	
金融サービス事業/ リスク関連サービス事業	63億円	70億円	100億円程度	
修正ROE	9.5%	10%	11%程度	安定的に10%以上

## ▶ 非財務指標

サステナビリティ	地球環境との共生 (Planetary Health)	温室効果ガス排出量削減率 2030年度 ▲50% (対2019年度) 2050年度：ネットゼロ	再生可能エネルギー導入率 2030年度 60% 2050年度：100%	社会の脱炭素化、循環型経済に資する商品の保険料増収率 年平均18%	
	安心・安全な社会 (Resilience)	2025年度			
	多様な人々の幸福 (Well-being)	社会のレジリエンス向上に資する商品の引受件数増加率 年平均20%	地域企業の課題解決支援数 (コンサルティングサービス、研修・セミナー) 年1万件	健康関連の社会課題解決につながる商品の保有契約件数 260万件	長寿に備える資産形成型商品の保有契約件数 10万件
品質	お客さま満足度(契約時) 前年同水準以上		お客さま満足度(保険金支払時) 前年同水準以上		
人財	2030年度末	2025年度(目標)		社員意識調査	
	女性管理職比率 30% ※早期達成を目指す	デジタル人財 7,000人	運動習慣者比率 現行水準 (24%)以上	管理職に占める中途採用者比率 現行水準 (21%)以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>CSVにつながっていると実感</li> <li>ミッション・ビジョン・バリューを常に意識している</li> <li>仕事に誇り、働きがい</li> <li>いきいきと活躍</li> </ul>
	女性ライン長比率 15% ※早期達成を目指す	海外人財 1,200人	男性育児休業 取得率100%・ 取得日数4週間 を目指す	海外子会社役員における海外雇用社員登用比率 現行水準 (77%)以上	
	生産性向上 人件費率(MS+AD)* 8.5%	年次有給休暇 取得日数 前年同水準以上		前年同水準以上	

\*MS：三井住友海上、AD：あいおいニッセイ同和損保

